

記者からの質問等（3件：約4分）

Q：NHK

新年度予算は骨格予算であるが、主な事業としてはどのようなものがあるか。

A：総合政策部長

広河原山荘は継続事業であるが、大きな事業である。そのほか、健康リーグ事業は2年が経過し着々と進めている。「健康長寿のまちづくり」という意味で、内容が普及事業から生活習慣病の予防事業へ入っており、市としては注目すべき事業と考えている。

Q：NHK

平成30年度と比べてかなり減額しているが、骨格予算のためということか。

A：総合政策部長

今回は骨格予算であり、政策的予算や普通建設事業などの投資的経費は、全て肉付け予算とし6月補正へ回しており、平成30年度より少ない予算となっている。

Q：読売新聞

下水道事業会計について、特別会計から企業会計に移行した理由は何か。

A：総合政策部長

これは全国的なもので、平成27年1月に総務省大臣から、平成27年度から平成31年度の間は公営企業会計に移すよう通知があった。南アルプス市では2年をかけて準備を行い、平成31年度に公営企業会計にシフトすることになった。国では、人口3万人以上は公営企業会計に移すよう通知している。

以上